

プロポーザル評価基準表

(公開)

No.	大項目	中項目	審査項目	評価点	
1	事業への理解度	本業務に対する考え方・実施方針	・文部科学省の方針・事業の目的等を踏まえて、本業務に対する理解・考え方・実施方針を説明しているか。	5	90
2	事業実績	実績による専門知識、ノウハウの有無	・令和元年度から令和7年度において、本業務と類似する業務(共同調達問わず)に資する納品実績を受注者として導入台数とともに説明しているか(最大5件)。	5	
3	実施体制	実施体制、役割分担	・実施体制図を記載すること。また、工程ごとに各事業者の役割を明確に示すこと (それぞれの業務に精通した事業者を割り当てるなど、業務を遂行する上で最適な体制が構築されていること。)	5	
4	端末・周辺機器等	性能	・提案した端末及び周辺機器の性能が、各自治体の要望に合った性能を満たす内容になっているか。	30	
5	キitting	参加自治体の契約形態やスケジュール等への理解	・参加自治体の希望納期までに確実に希望納品先へ納品されるスケジュールが明確に提案されているか。	5	
		具体的な作業手順や内容	・事業者選定以降、仕入れ、キitting、納品までの過程について、明確に説明されているか。	5	
		設置・据え付け	・教育委員会や学校現場の負担軽減に資する設置・据え付け業務の提案がされているか。	5	
6	保守運用		・端末メーカーの無償保証期間内や、最大5年間の端末等の日常的な利活用を推進する保守運用を提案されているか。	10	
7	独自提案(本事業外)		業務の目的を達成する上で適切な提案になっているか。	10	
8	独自提案(本事業内)		業務の目的を達成する上で適切な提案になっているか。	10	
9	価格		積算額は提案内容に見合っているか。	10	10